

おるご〜る

No.
180

男女共同参画
わこうプラン推進委員だより

閩人権文化課 ☎424-9088

広がる選択肢

わこうプラン推進委員
神保 裕世

女性の起業が増えているという。『2012年版新規開業白書』（日本政策金融公庫総合研究所）によると2011年の新規起業者のうち、約15%は女性らしい。2009年の経済産業省の資料では、女性は起業に対するニーズが高く、男性と違う点は子育てを終えた世代の女性も起業を希望しているということだ。つまり、女性にとって起業は社会進出の選択肢の一つになっている。

では、なぜ女性が起業を希望しているのか。その背景の一つには出産退職が大きく関係している。第一子を出産するとき、正社員であった女性の約7割は退職をして

いる(同資料)。かく言う私も出産時正社員退職組だ。仕事は好きだったし、やりがいも感じていたのだが仕事の内容や時間帯を考えると、とても出産し、その後も子育てしながら勤務し続けるというビジョンが見えてこなかった。おそらく、私と同じような理由で退職する女性がほとんどではないか、と思う。そんな女性たちにとって、「起業」は、新しい働き方の選択肢の一つだ。

女性の起業ももちろんだが、「育児との両立」が女性だけに偏ることなく、女性が自分の意思で存分に働ける社会を作ることが今後の日本の課題であろう。

【男女共同参画苦情等処理窓口をご利用ください!】

「市の男女共同参画推進施策や男女共同参画の推進に影響を及ぼす施策への苦情」や「セクハラや男女共同参画を阻害する人権侵害の相談」をお受けします。

閩人権文化課 ☎424-9088